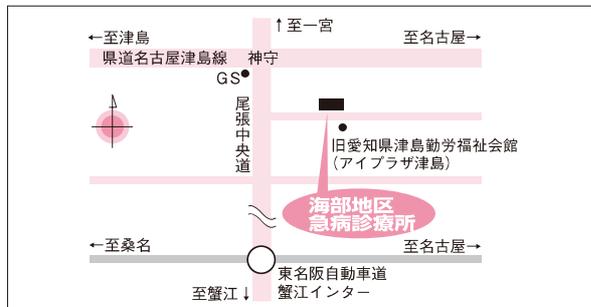




# 12月の平日夜間・休日診療のご案内

- 平日夜間診療・休日夜間診療のお問合せは、下記へお問合せください。
- 海部南部消防署** ☎52-0119
- 救急医療情報センター** ☎26-1133
- 海部地区急病診療所** ☎25-5210

海部地区急病診療所 津島市我原町字郷西37		
診療科目	診療日	受付時間
内科 小児科	日曜・祝日	午前9時～11時30分 午後1時～4時30分
歯科	日曜・祝日	午前9時～11時30分 午後2時～4時30分
ホームページ <a href="http://amaq.sakura.ne.jp">http://amaq.sakura.ne.jp</a>		
診療の詳細は、村公式ホームページ等でお知らせしています。なお、事前に電話で確認して受診するようにしてください。		



病状等のお問合せは、受付時間内に直接お電話してください。

## くすり安心電話

- 内容 くすり、医療用品等に関する緊急の相談、質問、問合せ
- 電話番号 090-2136-3858
- 対応時間 午後9時～深夜0時

休日の診療は以下のとおりです。  
 <外科>は、海部郡・津島市・愛西市・弥富市・あま市内の在宅当番医による輪番制で行っています。  
 <内科>は、海部地区急病診療所で行っています。

### 週末の担当病院です

休日診療(外科) 午後5時以降は消防署へお尋ねください。専門外の患者さんは、お断りする場合があります。			
診療時間	日曜・祝日	午前9時～午後5時	
3(日)	いくた整形外科クリニック	25-9911	愛西市
10(日)	しらは整形外科皮膚科クリニック	32-3001	津島市
17(日)	服部整形外科皮膚科	65-1200	弥富市
24(日)	浅井外科クリニック	052-441-8002	あま市
30(土)	奥村クリニック	22-2600	津島市
31(日)	はせ川外科	24-3370	津島市
1月			
1(月・祝)	リハビリ整形外科385クリニック	69-8150	愛西市
2(火)	森整形外科クリニック	052-445-5050	あま市
3(水)	鈴木整形外科	28-8838	愛西市
7(日)	たなか整形外科	65-5353	弥富市
8(月・祝)	後藤整形外科	25-5511	津島市

とびしまほっと安心ダイヤル～健康、医療、子育て等～  
**☎0120-501-970 (24時間対応)**

無線放送内容を確認できる音声自動応答サービスについて  
 同報無線で放送した内容は、次の番号へお電話いただくことで確認できます。聞き逃したとき、聞き取りにくかったときなどにご利用ください。  
 ※組み合わせによっては通話中となることがあります。

☎0567-52-1451

携帯電話または県外から利用する場合はこちらをご利用ください。  
 ※通話料がかかります。

☎0800-200-5656

県内の固定電話からのみ利用可能  
 ※通話料は無料です。

## 災害用伝言ダイヤル171を知っておきましょう

●「171」をダイヤルし、利用ガイダンスにしたがって伝言の録音・再生をしてください。

**伝言の録音** 171 → 録音の場合は 1 → (X X X) (X X X) - (X X X) (X X X) → 録音 (30秒以内)

**伝言の再生** 171 → 再生の場合は 2 → (X X X) (X X X) - (X X X) (X X X) → 再生

※被災地の方も、被災地以外の方も、被災地の方の電話番号を市外局番からダイヤルしてください。

### 歯の健康講座

その497

### 子供のフッ化物塗布

市町村の行う子供の歯科健診で、フッ素塗布は有害ではないですか？と質問されることがある。結論から言うと歯科で応用されるフッ素に関しては、今のところ安全である。薬品なので、用法用量を間違えれば危険であることは当然である。インターネットなど今日では情報はあふれかえっているが、その情報の真意は深く調べないとわからないことが多い。ここ30年くらいの間に、中学を卒業するまでの間、むし歯にならない子供の数が相増えた。フッ素の有効性が研究され、毎日使う歯磨き粉の中にまで、有効な濃度が含まれていて、そういったこともむし歯を減らしている要因であると考えられる。一方歯科でフッ素塗布を受けたら死亡したという話は今のところ聞いてはいない。

お茶や海産物などの自然食品の中にもフッ素は含まれていて知らない間に少しずつフッ素を体に取り込んでいるという話をすると、フッ化物塗布に反対する人も、驚かれることもある。知らない間にフッ素の恩恵をうけている。

むし歯予防のためのフッ化物塗布は、萌出直後の歯に対して行うのが効果的であるため乳前歯が萌出する1歳ごろから始めるのが効果的である。新しい歯が萌出するたびにフッ化物塗布を行うのが望ましいため、定期的に歯科医院でフッ化物塗布を行うことをお勧めする。むし歯になりやすさを考えると概ね18歳ごろまで継続が望ましい。

ご自身のお子さんや、お孫さんの歯が生えたら、むし歯を作らぬよう予防のために歯科医院を受診してみたいか？むし歯になったら元の歯には戻ることができないのだから。

(海部歯科医師会)